３学期始業式　校長講話（令和４年１月１１日）

新しい年が明け、令和４年になりました。あけましておめでとうございます。

今日から３学期が始まります。今日は、全児童が登校し久しぶりにうかわっ子自慢の元気なあいさつを交わすことができて、校長先生はとてもうれしいです。

　さて３学期は、とても短い学期です。登校する日は、１年生から５年生までは５１日間、６年生は４５日間です。でもこの短い３学期は皆さんにとってとても大事な学期となります。なぜかというと、この短い３学期の間に、新しい学年に備えて、今の学年で学習したことをしっかり定着させると同時に、新しい学年に必要な心構えや行動がとれるように今のうちから意識して準備をしておかなければならないからです。

　そこで１年生から６年生まで、それぞれ新しい学年にむけて、今からしっかり準備をしてほしいことについてお話をします。

１年生は、安全に気をつけて、仲よく登下校ができるようになってください。２年生になったら新しい１年生と一緒に帰ることもあり、安全な正しい歩き方を教えてあげてほしいからです。

２年生は、九九を確実に言えるように九九名人になってください。２学期にかけ算九九を一生懸命覚えましたが、覚えたと思っても使わないと忘れてしまうので、毎日唱えてください。3年生になってもかけ算九九を使う勉強がたくさん出てきます。

３年生は、宿題以外にも学校で学習したことを家で復習したり、自分の興味のあることや好きなこと、苦手なことなど進んで自学として取組んだりしてください。

４年生は、いろいろな人の考えや行動を受け止めて、その上で相手の気持ちや立場を考えた声かけや行動がとれるようになってください。5年生になると6年生を助けて縦割班のみんなの意見をまとめ、みんなを動かしていかなければならないからです。

５年生は、自分の役割に責任を持って果たすことはもちろんのこと、進んで自分でできることを見つけて行動できるようになってください。3学期は卒業を祝う会や卒業式等の準備や進行など、みなさんの活躍の場がたくさんあります。この経験を通して皆さんが鵜川小学校のリーダーとして大きく成長できることを楽しみにしています。

そして６年生、いよいよ卒業です。６年間お世話になった学校のために、「感謝」の気持ちを形で表してください。下級生を思いやる優しい言動や、学校生活でのお手本となる姿は、鵜川小学校のみんなのあこがれであり、良き伝統として下級生が受け継いでいく姿になります。卒業の日まで素敵な姿をたくさん見せて下さい。

短い学期なので、１日１日を大切にして過ごしましょう。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　校長　永草いづみ